

腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術日程表

	手術前日	入院・手術当日		手術後 1 日目（退院）	手術後 7 日目（外来）
月/日		手術前	手術後		
治療 処置 検査		・点滴をします ・手術着に着がえます ・弾性ストッキングを着用します (着替える時間は当日に看護師がお知らせします) ・時計・指輪・ピアス・ヘアピン・入れ歯・コンタクト・お化粧品などの装飾品をすべて外してください	・モニターや血栓予防の器械をつけます ・翌日の朝まで点滴をします ・酸素吸入をします → 一医師の指示で数時間後に酸素吸入を外します ・尿道に管が入っています → 尿道の管は酸素吸入終了後抜去します ※尿道の管は入れないこともあります	《 10 時頃に回診があります》 ・出血がある場合は傷口のテープを貼り替えます ※回診後、医師の許可が出れば退院できます	《外来診察》 テープを剥がし傷の状態を観察します
薬	・21時に下剤を飲みます	《朝7時前》 ・普段服用している薬があれば別紙(薬の服用中止指示説明用紙)に沿って服用してください		・内服再開となります (抗凝固薬は退院後再開となります) ・鎮痛剤・胃薬の屯用がです ・朝から抗生剤を内服します ※処方された抗生剤は内服し切ってください - 飲み切り終了となります	
食事	・21時以降、何も食べないでください ・水、お茶は飲んででもかまいません	手術の3時間前までお水・お茶が飲めます。 入院時に手術の時間がわかるので、朝7時以降は飲水せずにお越しください	・酸素吸入終了後、お水を飲むことができます ・食事はできません	・朝からお食事ができます 	
活動		・手術前は病棟内で過ごしてください	・手術直後はベッド上で過ごしてください → 酸素吸入終了後、歩行できます (初回歩行は看護師と歩きます)	・病院内自由 	
清潔	・髭剃りをしてきてください ・マニキュア・ジェルネイルは除去してください	・シャワーや入浴はできません		・入浴はできませんが、シャワー浴はできます	
説明 指導	・入院前までに麻酔科外来を受診します 入退院支援室で入退院支援を受けます 《入院時の持ち物》 入院日程表、入院のしおり、入院証書、診察券、保険証、保証金、現在内服している薬、お薬手帳、ティッシュペーパー、マスク、下着類、ＴＶイヤホン(ＴＶを観る方)、かかとのあるくつ、洗面用具(歯ブラシ・歯磨き粉・プラスチックのコップ・ヘアブラシ)、入れ歯ケース(フタのあるもの、入れ歯を使われる方)、補聴器・補聴器ケース(補聴器を使われる方)、メガネ・メガネケース(メガネを使われる方)、自助具(普段使用しているものがあればお持ちください)、おしりふき(オムツを使用する方)、テープ式オムツ(売店で購入できます) 寝衣・タオルはレンタル可能です(レンタルしない場合は手術日にバスタオル2枚必要です。ご持参ください) ○入院前にマニキュア、ペディキュアなどは除去してください ・入院期間中に薬剤師が薬の説明をするために訪問します ・手術前に手術室の担当看護師が訪問します ・看護師より入院生活についてのオリエンテーションがあります ・毎日飲んでいる薬のうち手術当日に内服する必要がある薬については看護師が説明をします 手術後に 傷の痛みが強いときや 吐き気があるときは我慢せずに 医師や看護師にすぐに知らせて ください  退院後初回外来予約日時: 月 日 時 分 【退院後の生活について】 ・傷口のテープは自然にはがれるまでそのままにします ・食事の制限はありません ・アルコールは控えましょう ・コーヒーや紅茶は飲めます ・家事やデスクワーク程度の仕事は退院後から可能です ・力仕事やスポーツは1か月後から可能です ・シャワーは傷口を擦らないように入ります ※入浴や旅行に関しては外来受診時に医師より説明を受けてください 問い合わせ先：練馬総合病院 外科外来 電話:03-5988-2290 				